

フランス農園, ピンチ



石割京大農園
Ishiwari Kyoto-univ. Farm

23日霜降, 秋の最後の節季. 石割京大農園では冬野菜の作付けが終わり, みんな順調に生育中. 11月3日の京大ホームカミングディでは生協が出店する時計台前の屋台に, 堀川牛蒡, 青首ダイコン, コカブを提供, 牛蒡と鶏肉の鑄抜き, 油揚げと大根炊き, コカブサラダなどになる予定. ぜひ寄ってください.

ノルマンジーも今秋の播種は終了. 写真上はノルマンジーのコカブ. イモムシに嚙られて傷だらけ, ムシはカブの中にも潜り込み, ほとんど出荷できず. 下は7月に播種したダイコン. 順調に生育していましたが根が太る前, 8月の寒さで花が咲いてしまってお花畑状態. 茄子と唐辛子は春の寒さで成長が遅く, やっと花が咲き出しても実は十分に大きくなり, 暑さが足りない模様. 快調だった九条ネギにも8月になると, さび病が大発生. 初めての土地でちゃんと栽培しようとする次から次へと問題発生. 病気になるのもムシにたかれるのも作物がきちんと育てられていない証拠, 畑が遠すぎてマメに面倒をみられないもどかしさを痛感しています. どうリベンジするか? 捲土重来.

